

豊島区労働組合協議会

〒171-0022

豊島区南池袋2-6-8-401

TEL 03-3988-7091

Fax 03-3981-9168

豊島区労協 ニュース

2025年6月18日
第70号

発行責任者 土多松雄

編集責任者 市川康世

mail info@t-kurokyo.com

http://www.toshima

-kurokyo.org

大切な一票を投じ 暮らしを支える 政治に転換させよう！



東京都議会議員選挙は6月22日、参議院選挙は7月20日に投票が予定されています。大切な一票を投じて、暮らし福祉優先の政治に転換させましょう。

物価高の下で国民生活は大変な状況です。社会全体が物価高に翻弄されています。原因にはアベノミクスによる異次元の金融政策が大きいと言われており、あらためて国民のくらしに寄り添う政治の必要を感じます。私たちの主食、米の高騰は日々家計を圧迫しています。直近の総務省発表では、東京区部の消費者物価指数は前年同月比で3.6%上昇し45カ月連続の上昇となりました。

大企業内部留保

564兆円に

財務省が6月2日に発表した法人企業統計によると、今年1月～3月の資本金10億円以上の大企業の内部留保が564兆円となり過去最高に達しました。

一方、今春闘での賃上げはストライキを配置した闘いなども反映して一定の成果を上げていますが、昨年に続き物価高騰に追いつかない状況です。大企業優遇政治のもと、利益が上がっても労働者の賃金に配分せず内部留保を毎年積み増ししていることは異常です。

消費税問題が選挙争点に

異常な物価高に對して国民の暮らしをどう守っていくのか、今政治の責

任が問われています。そこで、現在焦点となつていのが消費税問題です。10%もの消費税は日々の暮らしに大きな負担となつていいます。減税財源が争点にもなつていますが、大企業や高額所得者に所得に見合った応分の課税をすれば消費税減税の財源は確保できます。労働者は国民のくらしに光をあてた政治を進める立場に立てば実現することは可能で

平和と民主主義、暮らしを守る政治を

そもそも、昨年の総選挙では自民党の裏金問題で国民の怒りが沸騰し、衆議院で与野党逆転とい

う事態となりましたが、裏金事件は依然として真相が明らかにされないままです。さらに、都議会自民党でもパーティー券による裏金づくりが発覚し、未だに真相解明されないままです。また、軍事費増計画を盛り込んだ予算案が維新の会が賛成した結果、無傷のまま国会を通過するという事態となり、政治を変えたという国民の期待が踏みにじられたかたちです。

恒例 区労協納涼・交流ビアパーティー

期日 7月25日(金)午後6時30分

場所 銀座ライオン池袋西口店

参加費 2500円

申込み期限 7月18日(申込みはお早めに)



豊島区労働組合協議会 豊島区南池袋2-6-8-401
TEL: 03-3988-7091 FAX: 03-3981-9168
E-mail: info@t-kurokyo.com

5.28争議総行動東京地裁前集会

裁判所は労働者の 人権・権利を守れ!

5月28日、全労連・東京地評争議支援総行動が都内各地の企業前で行われ、最終行動は東京地裁前での抗議集会でした。最近の判決では、企業の立場を優先する判決が目立ち、労働者の人権は後回しになる状況が多く見受けられます。



集会では地裁に向かい「公正な裁判を行え!」などとシュプレヒコールで訴えました。

【公契約条例の動き】
各区の労働報酬下限額が賃金底上げに貢献
公契約条例はすでに23区のうち14区で条例化されています。条例を制定した区では毎年公契約条例に定める労働報酬下限額(時間賃金)を検討し定めています。
2025年度の下限額について西部地域のニュー・スより紹介します。新宿区は1438円、世田谷区は1460円、渋谷区は1426円、杉並区は1380円、中野区は1380円となっています。東京

の現在の最低賃金は昨年10月より1163円です。この単価でも週20時間、月20日働いて支給額は22万円、23万円程で、現在の東京の家賃や物価からすれば日々の生活もままならない状況です。
豊島区では現在条例制定に向けて検討が進められています。より良い条例の制定と条例の趣旨に沿った運用が図られるためにも、引き続き公契約条例運動を進めていく必要があります。

戦後・被爆80年
日本被団協ノーベル平和
和受賞記念公演

あの夏の絵 公演を
成功させよう

8月4日(月)16時～
北とぴあ・



全労連：労働運動交流集会 (レバカレ)

全労連が主催する「労働運動交流集会(レイバー・ユニオン・カレッジ 通称レバカレ)」が10月11日(土)～13日(月)に東京：京橋で開催されます。レバカレは職場や組合の悩みを持ち寄り、当事者の経験と実践から互いに学び、対話を通じて運動を深める交流を重視した集会です。集会は全体会と参加者がつくる75の分科会で構成されています。

現在予定されている分科会には「若手活動家をどうつくるか」「職場で賃金闘争進める(財務分析)」「スシローストライキの表と裏」「ストを構える非正規公務員」「解雇と闘う」他が準備されていて、参加者が企画する分科会はさらに増える予定です。いろいろな組合の活動を学び、今後に生かしていく良い機会です。詳しくは、レバカレ公式ラインを参照してください。区労協として参加者への補助を検討中です。

日時 2025年10月11日(土)～13日(月・祝日)
場所 東京：京橋 ビジョンセンター京橋
参加費 15000円(参加費は1日でも3日参加でも同額)
日程 11日：全体会、分科会 12日：分科会・夕食交流会
13日：全体会



当面の予定

CU豊島駅頭宣伝

6月24日(火)17時20分

場所 大塚駅南口

定例駅頭宣伝

6月24日(火)17時40分

場所 大塚駅南口

第7回区労協常任幹事会

6月24日(火)18時40分

会場 東部区民事務所

北部春闘共闘事務局会議

6月30日(月)18時

会場 文京区労協事務所

豊島原水協69署名行動

7月9日(水)17時

場所 有楽町線要町駅

区労協団結ビアパーティ

7月25日(金)18時30分

会場 銀座ライオン池袋店

国民平和大行進

7月26日(土)9時30分

会場 東池袋中央公園

あの夏の絵 上映会

8月4日(月)16時

会場 北とぴあ

豊島原水協69署名行動

8月6日(水)17時

場所 池袋駅東口

原水爆禁止世界大会

8月7日(木)～9日(土)

場所 長崎市内